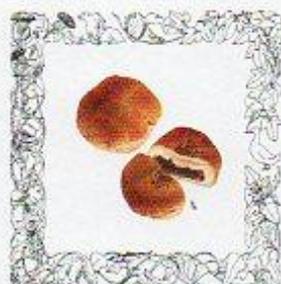


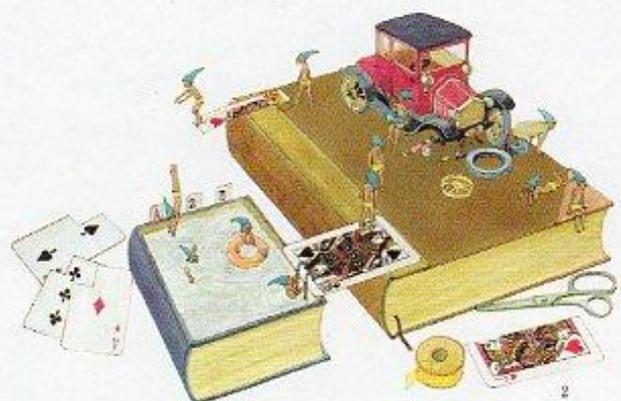
# 安野光雅の絵本展



『さかさま』1969年（部分）

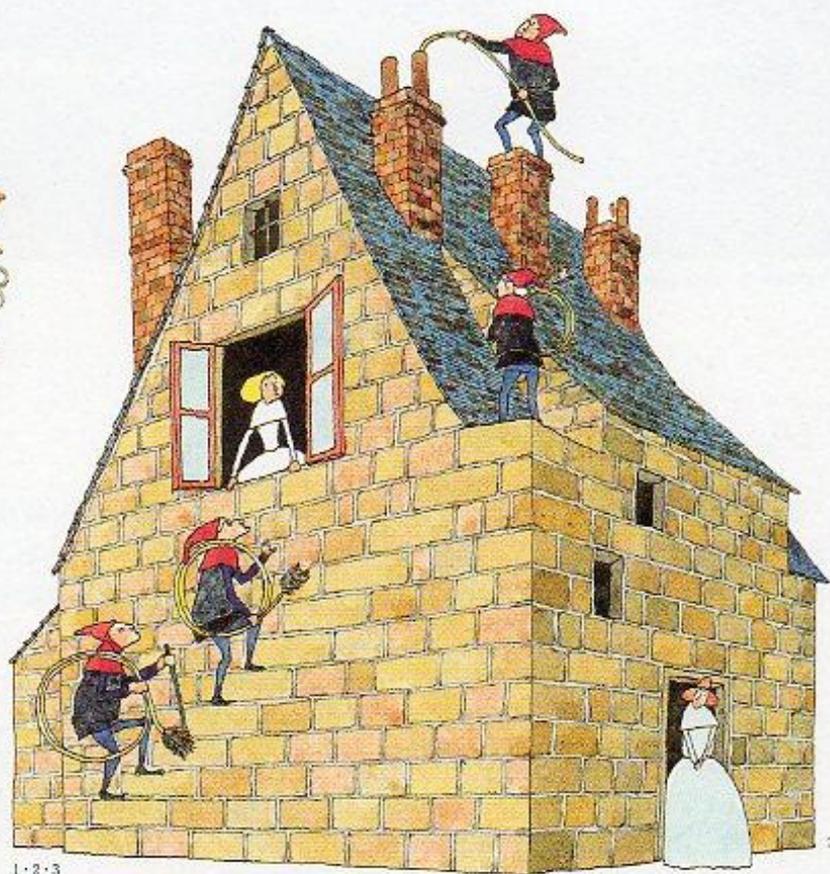


『あいうえおの本』1976年



『もりのえほん』1977年

作品はすべて津和野町立安野光雅美術館蔵  
の空想工房2011



1・2・3

『ふしぎな丸』1968年（部分）

2011年9月17日(土)－10月10日(月・祝)  
そごう美術館 (横浜駅東口・そごう横浜店6階)

開館時間：そごう横浜店の営業時間に準じます(入館は閉館の30分前まで)

入館料：大人900円(700円)、大学・高校生700円(500円)、中学生以下無料

\*消費税含む \* ( )内は前売および20名さま以上の団体料金 \* 9月19日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料

\*障害者手帳をお持ちの方、およびご同伴者1名さまは( )内の料金にてご入館いただけます。

\*前売券は、そごう美術館またはローソンチケットにてお取扱いしております。

\*そごう美術館での前売券販売は、9月4日(日)までとなります。

主催：そごう美術館、朝日新聞社、神奈川新聞社 企画協力：津和野町立安野光雅美術館

後援：神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会 協賛：そごう・西武



『ふしぎな丸』1992年（部分）



**SOGO**  
**横浜**

電話 045(465)2111 大代表  
www.sogo-gogo.com



『旅の絵本V』(表紙) 2003年(部分)

## 安野光雅の絵本展

画家、絵本作家、装丁家として、40年以上にわたり幅広く活躍を続ける安野光雅。豊かな知識と広い関心をもとに、楽しい仕掛けをつめ込み、細部まで丁寧に描いた数々の作品は、子どもから大人まで多くの人々を惹きつけています。

本展は、鳥根県の津和野町立安野光雅美術館開館10周年を記念し、同館の全面的な協力を得て実現するもので、絵本界へのデビュー作『ふしぎなえ』(1968年)の原画全15点の展示をはじめ、初期から近年までの絵本原画およそ200点をご紹介します。「ふしぎ」「旅」「数学」「科学」「古典」「風景」など、安野光雅の絵本を代表するいくつかのテーマによって構成し、その獨創性あふれる作品の魅力に迫ります。不思議で楽しい絵本の旅をお楽しみください。



『津和野』より「青野林道から」1980年



『旅の絵本V』2003年



©津和野町立安野光雅美術館

### 安野光雅 (あんの・みつまさ)

1926年(大正15年)3月20日、鳥根県鹿足郡津和野町に生まれる。子どもの頃より画家への夢を抱き、上京後美術教師のかたわら本の装丁などを手がける。1968年に『ふしぎなえ』で絵本界にデビュー。以後、想像力や独特のユーモアにあふれた水彩画を次々に発表し、国際アンデルセン賞(1984年)をはじめ、近年では菊池寛賞(2008年)など数々の賞を受賞。また、2001年には故郷である津和野町に安野光雅美術館が開館した。



『天動説の絵本』1979年

作品はすべて津和野町立安野光雅美術館蔵  
©空想工房2011

### 安野光雅さんサイン会(予定)

そごう美術館ミュージアムショップにて展覧会図録をお買い求めいただいた方を対象に、参加券を配布いたします。(定員に達し次第配布終了)  
\*都合により、やむを得ず中止となる場合がございます。予めご了承ください。  
\*開催日時などの詳細は、そごう美術館までお問い合わせください。

### ●お問い合わせ

## そごう美術館(横浜駅東口・そごう横浜店6階)

郵便番号220-8510 横浜市西区高島2-18-1 電話045(465)5515<美術館直通>  
<http://www.sogo-gogo.com/museum/>